



ディウォーク開催

この行事は学科開設の平成20年から続く恒例行事で、今回で5回目でした。朝から晴天となり、日中は夏日を記録したそうです。心地よい陽気と最高の景観が参加者の気持ちをリフレッシュさせてくれたに違いありません。南側に脊振山系の山々を臨み、北側には福岡湾や能古島という絶景ばかり。また、福岡タワーや福岡市博物館、Yahooドームなど福岡の名所も目の当たりにすることができるコースです。

今年は、糸島半島を中心として開催される「糸島三都110kmウォーク」と同日開催で、その行事への参加者と本学の学生がすれ違うポイントもありました。ディウォークの経路は二丈キャンパスから福浜キャンパスまでの30kmでしたが、110kmウォークの参加者に負けじと軽快に歩いていました。

結果はトップグループが6時間55分、最後尾のチームは7時間15分と大差はありませんでした。学科長の総評にもありましたが、参加者全員がリタイアすることなく、またケガもなく終了できたことに大きな意義があると思います。

参加者の中には、スマートフォンを利用して歩数や消費カロリーを確認しながらゴールを目指す学生も見受けられ、運動に対する意識が高まっていると感じることができました。ちなみに30kmで40,000～50,000歩だったようです。



盛り上がった球技大会

今年の球技大会はビーチバレーに19チーム・115名、ビーチフラッグに76名の参加があり例年に比べて大幅に増加しました。

開催目的は、学科および学年内の結束を固めるとともに、学年や学科を越えた親睦を図ることにありました。この目的は十分に果たせたのではないかと感じています。これも、先生方、事務局の皆様、および参加者の皆さんの協力あってのことです。本当にありがとうございました！（球技大会実行委員長）



スポーツ特待生入学制度

必見！

- ◆対象者
健康スポーツコミュニケーション学科志望で現役の新生を対象とし、高校3年間における個人競技の成績が極めて優秀な者。
- ◆選考
推薦入試出願時に特定の申請書を提出した者で、推薦入学試験合格者の中から選考します。
- ◆選考基準および減免額
各ブロック大会（中四国、九州大会など）以上の出場歴とします。ただし、原則として出願時までの成績とします。

区分	減免額	選考基準(一般スポーツ)	選考基準(障害者スポーツ)
A特待生	入学金免除、 2年間の授業料免除	全国大会ファイナリスト	国際大会メダリスト
B特待生	入学金半額免除、 2年間の授業料半額免除	全国大会出場	国際大会ファイナリスト
C特待生	入学金免除	ブロック大会ファイナリスト	全国大会メダリスト
D特待生	入学金半額免除	ブロック大会出場	ブロック大会ファイナリスト

詳しくは学生募集要項をご覧になるか、入試係(直通092-721-1152)へお問い合わせください。

本学科の学生はフライングディスク競技の担当で、午前中はアキュラシー(的に入ったディスク数を競う)、午後はディスタンス(ディスクの飛距離を競う)が行われました。こうした障害者スポーツ大会のボランティアとしては初参加の学生がほとんどで、戸惑う場面もあったようです。

そんな中、『障害者スポーツのとらえ方が変わった』とか『もっと障害者スポーツを知りたくなった』と話してくれた学生がいました。また、聴覚障害の選手に真剣にジェスチャーで話す場面も見受けられました。一方で、『がんばってください』の一言が言えず、支える側としての反省点もあったようです。

ひとつひとつの経験は財産になります。今後に生かしてほしいものです。

福岡県障害者体育大会

ボランティアとして参加しました

